

「オスミウムコーター」の紹介

○SEM観察および元素分析を行う試料に、導電被膜を形成する装置です。

微細構造を持つ試料や電荷のたまりやすい試料に、非晶質なオスミウム被膜を形成することができる装置です。真空チャンバー内でオスミウムを昇華させ、測定試料表面に均一で薄い被膜を形成できます。SEM観察およびオージェ電子分光分析などの前処理に利用されています。

メーカー・型式

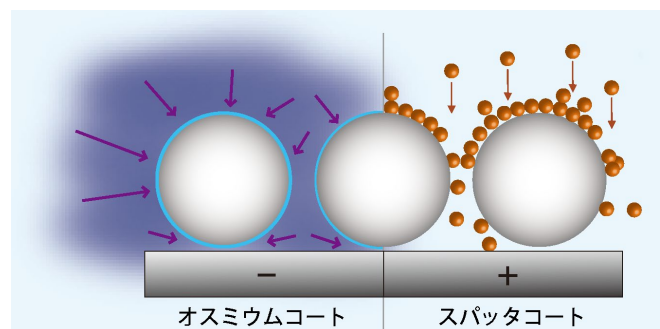
- ・メーカー：メイワフォーシス株式会社
- ・型式：Neoc-Pro/PNM57

主な仕様

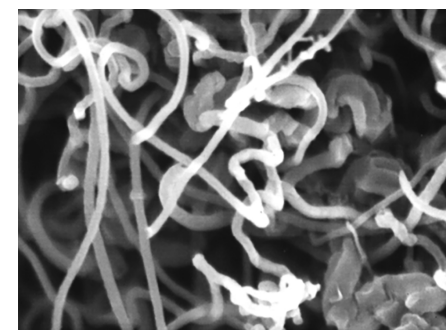
- ・チャンバー寸法：内径150mm×深さ70mm
- ・試料最大寸法：直径85mm×高さ28mm
(直径30mmの試料5個を同時に成膜可能)
- ・最小オスミウム膜厚：0.5nm(設定値)

用途

- ・ナノメートルオーダーの凹凸がある試料、絶縁体を含むプリント配線板およびシリコン基板の配線の試料の前処理
- ・チャージアップ（電荷だまり）が生じ易い試料に導電性を与え、微細形状観察や元素分析を可能とします



成膜状態の比較イメージ



カーボンナノチューブSEM画像(×4万倍)



装置の外観

(画像提供：メイワフォーシス株式会社)